



# 誰も、ひとりぼっちにさせへん



1995年。阪神・淡路大震災発生時、自ら被災しながらも、他の被災者の「心のケア」に奔走した若き精神科医・安克昌氏。本作は、当時の記録を綴った同氏の著書「心の傷を癒すということ 神戸…365日」(第18回サントリー学芸賞受賞)を原案として、NHKでドラマ化された本編を再編集。険しい道をともに歩んだ妻との「夫婦の絆」、彼が寄り添い続けた人々との「心の絆」が描かれる一。

## STORY

幼少期に自分のルーツが韓国にあると知って以来、自分が何者なのか模索する安和隆(柄本佑)。やがて、人の心に関心を持ち、父(石橋凌)に猛反対されるも精神科医の道を志す。そんな中、映画館で出会った終子(尾野真千子)と恋に落ちる。精神科医となった和隆は、終子とおだやかな家庭を築いていた。しかし、第一子が誕生してまもなく、大地震が神戸の街を襲う。和隆は避難所で多くの被災者の声に耳を傾け、心の傷に苦しむ人たちに寄り添い続け、「心のケア」に奔走する。

5年後、街は徐々に復興を遂げ、和隆も新しい病院に移り、理想の医療に燃えていたが、ある日、和隆にがんが発覚する一。

### 出演: 柄本 佑

尾野真千子 濱田 岳 森山直太郎 浅香航大  
清水くるみ 上川周作 濱田マリ  
谷村美月 趙 珉和 内場勝則 平岩紙 / キムラ緑子  
石橋 凌 近藤正臣

116分 / ©映画「心の傷を癒すということ」製作委員会

本作のモデルとなった

精神科医 **安 克昌**(あん・かつまさ) 氏

1960年生まれ。神戸大学附属病院精神科勤務を経て、神戸市西市民病院精神神経科医長を務める。阪神・淡路大震災直後より、全国から集まった精神科ボランティアをコーディネートし、避難所などでカウンセリングや診療活動を行う。

PTSD(心的外傷後ストレス障害)の研究者として治療活動に尽力するも、2000年12月、39歳で死去。

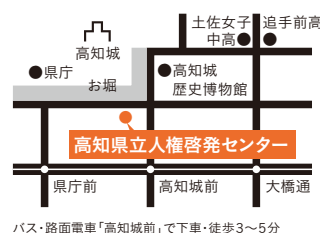


### ●申込方法

電話・FAX・Eメールなどで、氏名、参加人数、代表者の連絡先(日中に連絡の取れる電話番号、メールアドレスなど)をお知らせください。

### ●申込・問合せ先

(公財)高知県人権啓発センター  
〒780-0870 高知市本町4丁目1-37  
TEL 088-821-4681 FAX 088-821-4440  
Eメール center@kochi-jinken.or.jp



主催:  公益財団法人 **高知県人権啓発センター** / 高知県